

校訓	盡 己	令和2年度学校通信 「松崎中だより」 第14号	発行日	令和3年3月9日
教育目標	すべてのことに全力で取り組む生徒の育成 「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 佐藤 幸宏

弥生3月、昆陽南公園や校庭の桜の花が開き始めました。
日も次第に長くなり春の訪れを感じるようになりました。
特別教室前廊下には、「3年生の先輩方へ」と題して、1, 2
年生各クラスからのメッセージが掲示されています。5日



からは卒業式の練習が始まりました。3月11日、第45回卒業証書授与式を行います。以前お知らせしておりますとおり、今回の卒業式は、新型コロナウイルス感染症予防対策としての市の方針に基づき、当日の参加は卒業生とその保護者のみとし、証書授与、学校長式辞、送辞・答辞を行い、約1時間程度の式となります。本来であれば、これまでお世話になった地域の方々等ご来賓をお迎えし、在校生とともに、3年生の卒業を祝福していただくべきところですが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。3年生は今、こうした制限がかかる中でも最大限のことをしようと式練習に臨んでいます。入場曲や校歌など卒業式関係の合唱録音の様子を見させていただきましたが、皆心を込めてハーモニーを奏でていました。この3年間過ごした学び舎から巣立っていく卒業生に心からエールを送りたいと思います。

学校支援ボランティア活動

3月6日午前中、学校支援ボランティア活動が行われました。「少しでも気持ちの良い環境で卒業式の朝を迎えてほしい」との願いで企画され、昆陽里スポーツ21の協力



もいただきながら保護者、地域の方々により環境を整備していただきました。主に中庭、校訓「盡己」の石碑の周り、生徒通用門側緑地帯の草抜きを中心にしていただきました。良好な天候のもと、落ち着いて作業ができ、どの場所も見違えるほどきれいになり、いつでも春を迎え入れる準備も整ってきています。このように、たくさんの方々に校生が見守られていることに感謝です。ありがとうございました。

伊丹市優良児童・生徒顕彰

毎年この時期に、伊丹市教育委員会から贈られる「伊丹市優良児童・生徒顕彰」が、本年度は、2, 3年生計 15 名に贈られました。平成 19 年度からこの制度が始まり、その要綱には、「検定・技能資格等を修得するなど、他の模範となる優れた成果を収めた伊丹市立学校に在籍する児童・生徒を顕彰する」と書かれています。中学校において対象となる検定は、「英語検定」「TOEFL」「TOEIC」「漢字検定」「日本語検定」「数学検定」であり、市の教育委員会が設定した基準を満たしている生徒に贈られることとなっています。検定や技能資格等を取得することは、将来を見据えた進路設計をする上で視野や幅を広げ、人生に大きく役立つものであると思います。様々な資格を取得するため、あらゆることにチャレンジしてください。以下今年度、顕彰をうけた皆さんです。おめでとうございます。

〔2 年生〕 吉田 千紘 , 宮平 瑞葵 , 久保 葵 , 花輪 ひなの , 亀井 蓮徠

〔3 年生〕 小原 那奈美 , 河瀬 蒼平 , 岩田 杏 , 徳原 詢也 , 堀 陽友美

植村 流風 , 石田 彩乃 , 塩谷 陽向 , 岡 拓弥 , 岡本 美来

松中生のかがやき

○伊丹市バレーボール冬季大会

女子バレーボール部 (1 月 10 日) **第3位**

男子バレーボール部 (1 月 10 日) **第3位**



コロナウイルス感染症予防に向けて！

- ・毎朝の検温、記録により風邪症状の有無等の確認
- ・石けんを使ったこまめな**手洗い**の徹底
- ・**マスクの着用** (特にマスクなしでの会話に注意)
- ・健康管理 (十分な睡眠、適度な運動、バランスとれた食事)
- ・不要不急の外出を控える ・三密 (密閉、密集、密接) を避ける ゼロ密を！

